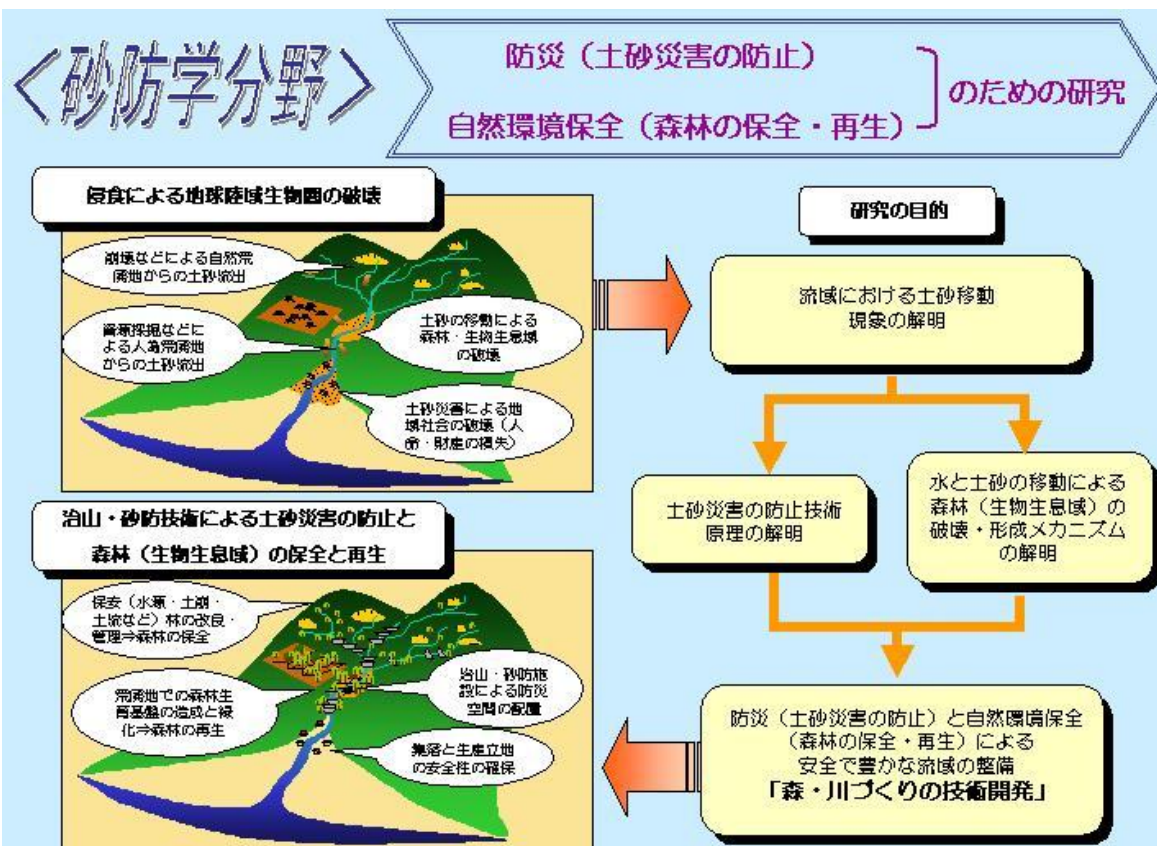


毎年発生し、多くの人命・財産を奪っている
土砂災害の防止と、地域の人と一緒にになった
流域の保全・溪流づくりの実践的な研究を
目指しています。

砂防学(森林防災) 研究室



井良沢道也
(2号館3F311室)

irasawa@iwate-u.ac.jp

砂防研究室・森林防災

住民と共に創る土砂災害に強い地域づくりを目指して

東日本大震災による災害（災害把握、高台移転など）



中山間地の防災力向上



災害時の住民意識



土砂災害の減災手法

岩手・宮城内陸地震災害



災害に強い中山間地づくり

防災教育

磐井川探検隊

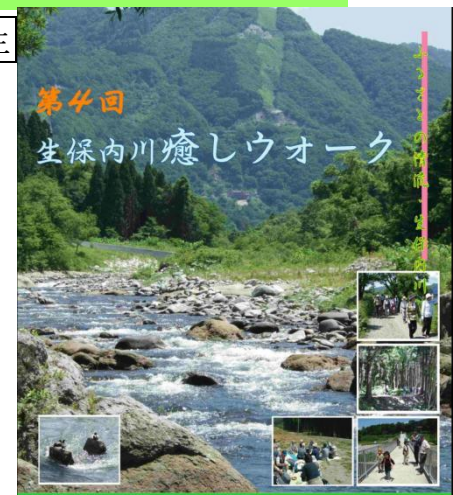


溪流環境評価

荒廃地の緑化

溪流の創出に向けて

瀬と淵のある溪流再生



砂防分野の就職動向

- 研究者への道：大学や試験機関等への研究者
になりますか。
- 建設コンサルタントへの道：多数の企業があります！
- 砂防職公務員への道：砂防職試験→希望者にはゼミ予定
- 森林系公務員へ道：治山関係に就いた際に役立ちます！

当研究室での卒論の取り組み

1. 実際に地域に入っでの聞き取り調査が多いです。
協調性が不可欠
2. 砂防学研究室の誤解：数学物理はほとんど使いません。エクセルに
入力する程度。体力は使う可能性大。
3. 遠くへ行って研究したい学生歓迎（ただしほとんどの経費は研究室持ち）
→東北6県＋新潟＋海外？は行く可能性大 100%費用は研究室持ち！
4. 行政との連携が多いです
（東北6県、国土交通省の行政担当者）→学外に友人、知人ができます。
行政との共同研究が多いため、希望をきいた上でテーマ決定。
5. 東北6県・国交省・弘前大など頻繁に打ち合わせします
→行政・他大学の人と知りあえる

現在取り組んでいる具体的な研究テーマ

住民と共に歩む土砂災害の無い地域を目指して

1. 東北の土砂災害の予知予測（ホームドクターを目指して）
2. 中山間地の土砂災害防止のための住民との協働
～東北地方の既往の土砂災害の掘り起こしと語り継ぎ～
3. 土砂災害防止教育の実践的取り組み
4. 里山砂防の実現に向けて
～中山間地域を活性化させるための施策の評価と実践～
5. 多自然溪流づくりの創出に向けて

多分、3年生入室の皆さんが取り組む かもしれない卒論テーマ案

- 里山砂防の現状と課題(新潟県、長野県など)
- 砂防フィールドミュージアムの実現に向けて(山形、新潟、福井など)
- 溪流を主体とした地域活性化手法
(セイフティコミュニティ、水辺再生など)
- 砂防魚道の再生
- 地域と連携した土砂災害防災教育
- 災害の語り継ぎ(どうすれば地域に語り継ぐことができるのか)
- 災害時要援護者施設のソフト対策
- 自主防災組織との連携による地域防災力向上
- UAV・GIS・GPS等の活用
- 立体地形を活用したハザードマップ

東北の土砂災害の予知予測(ホームドクターを目指して)



荒砥沢滑落崖直下に設置した気象・水文観測装置



融雪期に発生した秋田県八幡平澄川地すべり(1997)

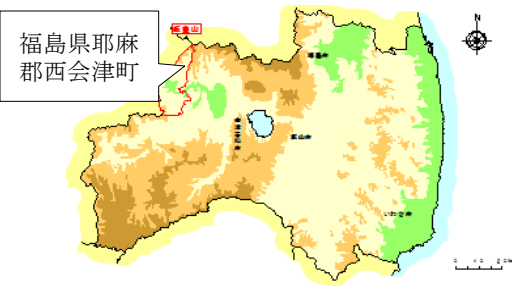


2013年8月9日 花巻市大迫亀ヶ森斜面崩壊(犠牲者1名)

2013年8月9日 供養沸地区の土石流災害(犠牲者6名)

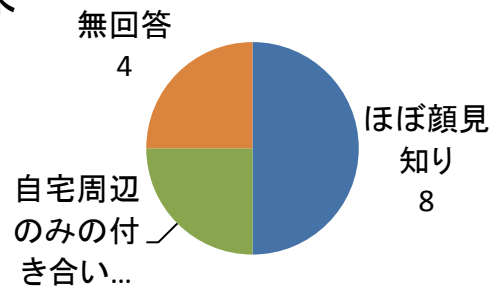
自主避難実施地区における住民意識調査

☆調査方法・・・役場やケーブルテレビ局、区長への聞き取り調査、
住民へのアンケート調査



☆調査結果(課題)

- ・安全な避難路・避難所の確保
- ・情報伝達体制の整備
- ・災害時要援護者への対応
- ・区長の後継者の確保



近所付き合いの程度(n=16)

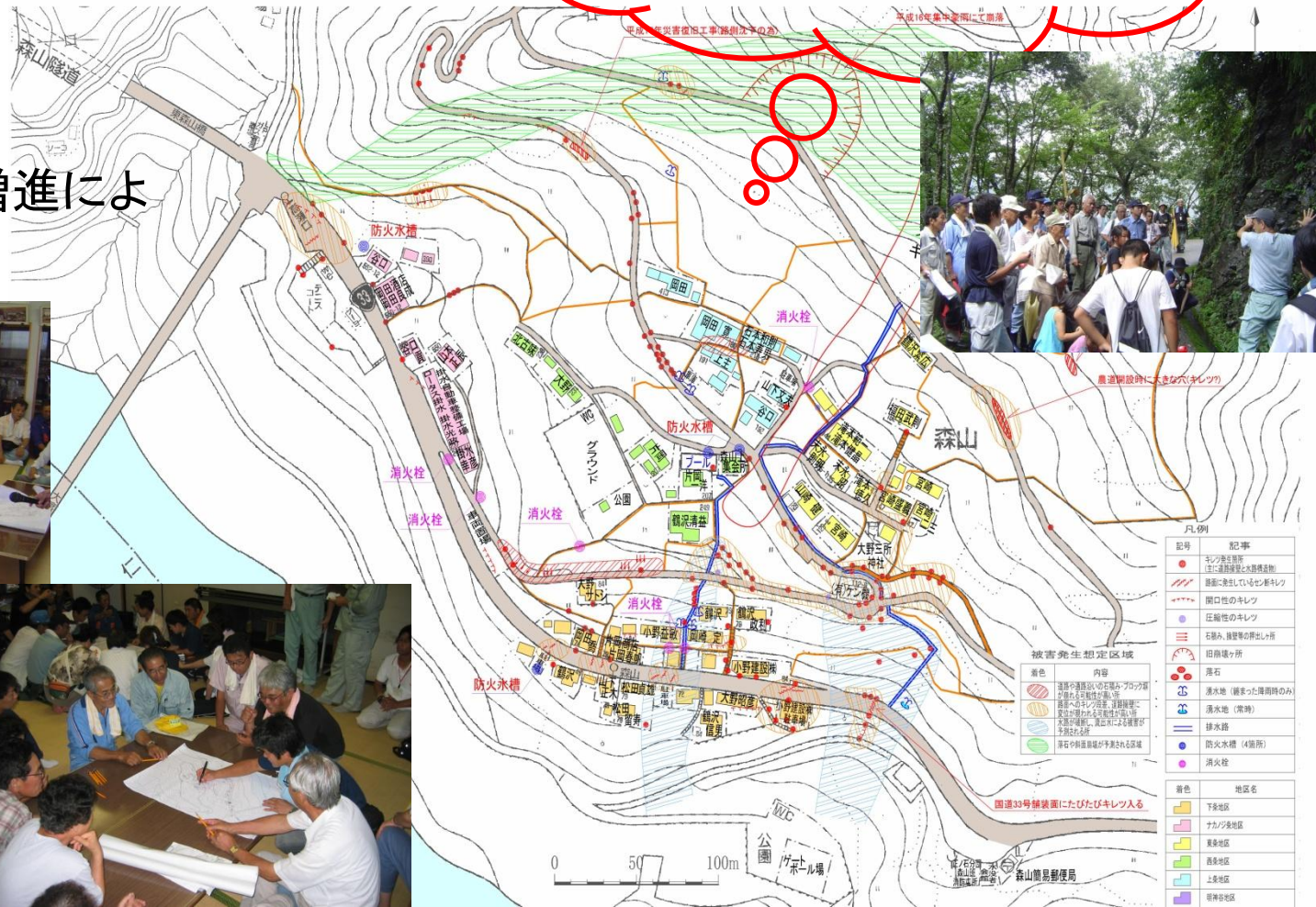


集落への聞き取り調査(2011/9/16撮影)

危険箇所マップの作成

森山地区危険地マップ

調べた情報を
地図に記入



地域と共に創りあげる里山コミュニティ砂防の研究



中山間地の新潟県魚沼市中子沢地区



新潟県魚沼市中子沢地区セーフティ公園(2012/9/5撮影)

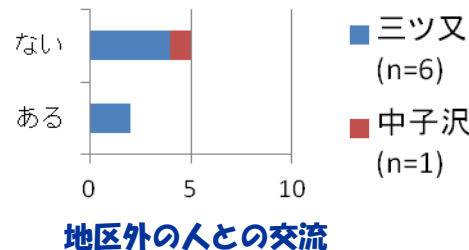
住民と歩む中山間地の未来像の提言

里山砂防の課題

- ①里山砂防の実施方法が不透明
- ②地域を巻き込んだ実施ができていない



中子沢セーフティ公園の看板(2012/9/5撮影)



中子沢地区の聞き取り風景(2012/9/5撮影)

小中学校における土砂災害防止 教育の実践と課題



課題

- ・学校の先生は土砂災害の専門家ではない。
→ どういうことを教えていいのか、よく分からない。
- ・土砂災害について教えられる人も限られている。
→ 専門家が授業できる機会が限られる

学校の先生だけでできる、土砂災害の授業教材ができないか。

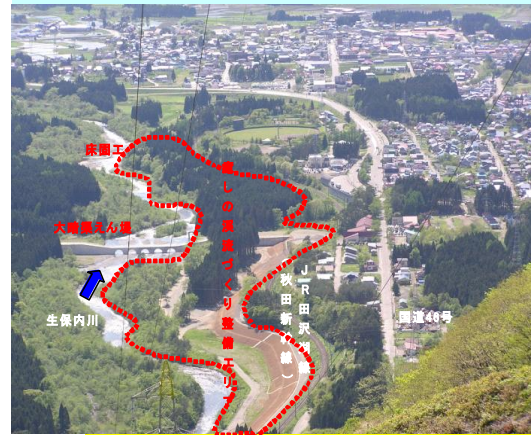
多自然溪流づくりの創出 「秋田県生保内川・癒しの溪流づくり」

「癒しの溪流づくり」これまでの経緯と今後の進め方 — 基本理念 —

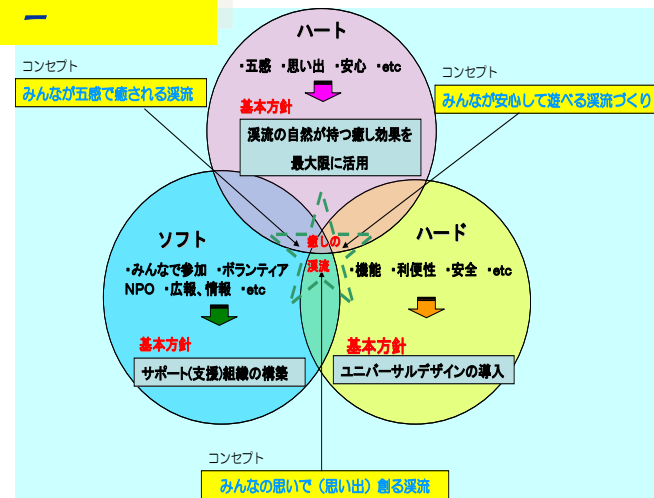
H13～H14	癒しの溪流懇談会(学識者・医療・福祉・行政) 懇談会提言
H15	癒しの溪流づくり検討会(学識者・地元の医療・福祉・行政等) 溪流の活用・支援体制の検討と整備計画策定
H16～H17	癒しの溪流づくり勉強会(地元住民参加のワークショップ) 溪流の活用・支援方針の検討とその試行(実行委員会)
H18	癒しの溪流づくり実行委員会による実践検証 「NPO法人 癒しの溪流・里・まちネット」設立(H19.3.16)
H19	維持管理計画の検討(国・市・NPO) パートナーシップ・協定書
H20～	本格的な活動を展開

施設整備(官民協働)

心に“癒し”の原風景
体に“癒し”の原体験を育む溪流づくり



— 基本方針 —



ソフト

ハード

ハート

瀬と淵のある溪流再生



各種イベントを通じた組織作り活動



癒しの溪流フォーラム



活動の核となる散策路等の整備状況



NPOを中心とし当該地の間伐材を利用した今後の活動に期待が寄せられる

市民による広場づくり



車椅子利用も可能なパーゴラ

平成26年度の4年生:3人の卒論

菅原明祥(ハザードマップ)、山田谷聡太(土砂法)、長谷川亮太(住民警戒避難)
昨年度に続いて「岩手県県民協働型評価推進事業」の1つに選定されました。



岩手県
Iwate Prefecture

黄金の國、
いわて。

文字サイズの変更 縮小 標

トップページ 震災復興 暮らし・環境 産業・雇用 県土づくり

現在の位置 : [トップページ](#) > [県政情報](#) > [政策](#) > [政策評価](#) > [県民協働型評価\(評価担当\)](#) > 平成26年度県民協働型評価の結果について

 読み上げる

県政情報

政策

» [政策評価](#)

政策評価

平成26年度県民協働型評価の結果について

 ツイート 0  シェア 0

平成26年度に実施した県民協働型評価の委託業務が終了し、評価実施団体から報告書が提出されました。

報告書



地域政策に
貢献できる研究となりました！

岩手県における土砂災害防止法の推進に向けた方策の検討

評価実施団体: 国立大学法人岩手大学

 [報告書 \(PDFファイル 10.7MB\)](#)

URL → <http://www.pref.iwate.jp/seisaku/hyouka/kenmin/032284.html>

ネパールにおける水辺域・斜面域の保全と再生の紹介

(2014年10月30日～11月8日 調査実施)

マナスル
8163m

ガネッシュヒマラヤ
7000m級峰



Jure Landslide Natural Dam

Sindhupalchowk

Buried
Houses/Villages

Natural Dam

Jure Bazar

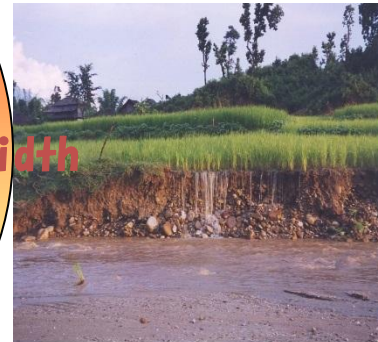
156 casualties,
buried >40 houses

Sunkoshi Hydropower Dam





**Changes in Land Use and Stream width
in Siwalik Region of Nepal**





ウダイプルにて、崩壊地形、河川土砂堆積量の現地調査



ウダイプルにて、崩壊地形、河川土砂堆積量の現地調査



ウダイプルにて、崩壊地形、河川土砂堆積量の現地調査

チサパニの地すべり災害地



フェデガオンの土石流災害地(2014年)



フェデガオンの土石流災害地(2014年)



フェデガオンの土石流災害地(2014年)



フェデガオンの土石流災害地(2014年)

